

## 検討課題「評価単位」の検討について（案）

## (2) 評価単位

- 教育研究評価は、国立大学法人等ごとに法人全体を単位として実施する。
- 中期目標は、国立大学法人等ごとに、総じて法人全体の視点から記述されている。しかし、評価の項目によっては、個々の学部・研究科等（大学共同利用機関法人においては研究所等）の状況を調査及び分析した上で、法人全体の教育研究の達成状況を評価することも必要となる。  
その際、その分析等の結果をどのように法人全体の評価に結び付けるか、また、特に大学共同利用機関法人においては、法人を構成する各研究所等の状況の調査及び分析の結果をどのように表すか、などについて検討する。

- 国立大学法人等の内部構成、また評価の項目によっては、個々の学部・研究科等（大学共同利用機関法人においては研究所等）の状況を調査及び分析した上で、法人全体の教育研究の達成状況を評価する必要がある。「基本的な事項」の中で、学部、研究科等の調査及び分析を踏まえる必要がある項目については、さらに検討する。  
なお、分析等の結果をどのように法人全体の評価に結び付けるかなどについてもさらに検討する。また、特に大学共同利用機関法人における各研究所等の状況の調査及び分析の結果の表し方は、「評価の表し方」の関連で検討する。

## 〔国立大学法人〕

## ◆ 学部・研究科等の調査・分析が必要となる場合の考え方

## 基本的考え方

- 1) 国立大学法人の内部構成、また評価の項目によっては、各学部・研究科等の調査・分析が踏まえられていることが必要となる。
- 2) 具体的には、学部・研究科等でそれぞれの特徴を踏まえなければならない場合や、法人全体での集計値または平均値のみでは適切な評価が困難となる場合などが考えられる。
- 3) 機構は、学部・研究科等ごとの分析・データが必要と考えられる「基本的な事項」については、あらかじめ各国立大学法人に対し示す。  
また、機構は、各国立大学法人の自己評価において、上記の「基本的な事項」が学部・研究科等の調査・分析を適切に踏まえて行われているか確認する。  
なお、各国立大学法人は、上記の「基本的な事項」に限らず、必要に応じて学部・研究科等の調査・分析を行う。
- 4) 上記の3)の「基本的な事項」は、機構の評価の経験を踏まえ、より適切な評価を導く上で、学部・研究科等ごとのデータの分析が必要と考えられるものである。

## ◆ 分析等の結果の法人全体の評価への結び付け方

## 1. 基本的考え方

学部・研究科等の分析結果を法人全体の評価に結び付ける際には、各国立大学法人それぞれの学部・研究科等の構成・規模、歴史や所在地域の地理的条件などに応じた個性や法人の方針に照らして、法人全体の評価を導くことが重要である。

## 2. 各学部・研究科等の分析等結果を法人全体の評価への結び付け方

機構は、上記1)の視点から、各国立大学法人の自己評価において、学部・研究科等の分析結果が法人全体の評価に適切に結び付けられていることを確認し、評価を行う。

## 〔大学共同利用機関法人〕

### ◆ 大学共同利用機関法人を構成する各研究所等の分析等の取扱い

#### 1. 各研究所等の調査・分析が必要となる場合の考え方

##### 基本的考え方

- ① 各大学共同利用機関法人の中期目標・中期計画については、法人全体の視点からの記述に加え、個々に独自の目的・計画を有する研究所等ごとの記述も多く、研究所等の調査・分析を踏まえることが必要となる。
- ② 具体的には、研究所等でそれぞれの特徴を踏まえない場合や、法人全体での集計値または平均値のみでは適切な評価が困難となる場合などが考えられる。
- ③ 機構は、研究所等ごとの分析・データが必要と考えられる「基本的な事項」については、あらかじめ各大学共同利用機関法人に対し示す。  
また、機構は、各大学共同利用機関法人の自己評価において、上記の「基本的な事項」が研究所等の調査・分析を適切に踏まえて行われているかを確認する。  
なお、各大学共同利用機関法人は、上記の「基本的な事項」に限らず、必要に応じて研究所等の調査・分析を行う。
- ④ 上記の③の「基本的な事項」は、機構の評価の経験を踏まえ、より適切な評価を導く上で、研究所等ごとのデータの分析が必要と考えられるものである。（〔国立大学法人〕「◆学部・研究科等の調査・分析が必要となる場合の考え方」の2と同趣旨）

#### 2. 各研究所等の分析等の結果の法人全体の評価への結び付け方

##### 1) 基本的考え方

研究所等の分析結果を法人全体の評価に結び付ける際には、各大学共同利用機関法人においては、それぞれの法人の方針に照らして、各研究所等がそれぞれの特定分野において、その機能を十分に果たしているかという視点を踏まえて、法人全体の評価を導くことが重要である。

##### 2) 各研究所等の分析等結果の法人全体の評価への結び付け方

機構は、各大学共同利用機関法人の中期目標・中期計画では、研究所等ごと又は分野ごとの記述がなされていることが多いことを踏まえた上で、上記1)の視点から各法人の自己評価において、法人全体の自己評価に研究所等の分析結果が適切に結び付けられていることを確認し、評価を行う。

##### 3) 各研究所等の分析結果の表し方

各大学共同利用機関法人は、自己評価に当たって、各研究所等の分析が必要となる項目・要素については、個別の状況を表した上で、法人全体の評価を表すことが必要である。

機構の評価も、各法人の自己評価と同様、各研究所の状況を表した上で、法人全体の評価を表す。